

星の夢百聞

第238号

発行日 2025年12月1日

発行 株式会社 おいらーく

札幌市東区東苗穂9条3丁目1-40

発行人 星野 二三江



おいらーく

食へのこだわり

特集

施設編

てんや本町 料理教室

毎月「料理教室」を実施しており、今月のメニューは「豆大福風パン」です。

普段行っているパン作りの中で「いつも同じパンになってしまおう」と利用者様から声がありアレンジしてみました。黒豆には抗酸化作用により生活習慣病の予防に役に立つそうです。白玉粉を使用して豆大福の様にもちりした生地に、ゴマ餡と生クリームを包んで美味しいパンが出来上がりました。参加したご利用者様から「美味しく出来て、家族も喜んでくれた」と嬉しい声が聞かれました。(水沼)



GH夢 実習生のお国料理

ミャンマーのココナッツヌードルとネパールのカレー！

ココナッツヌードルはとにかく手間と材料が沢山！小玉ねぎや数種類のパウダー、鶏などなど。程よいココナッツの甘みに自家製の粉末トウガラシが合う！ネパールカレーもスパイスの種類が多数あり、ガラムマサラで辛みを調節。さらさら系でお肉はお好みの物で。ヤギがオススメです。ジャスミンライスで食べるカレーも絶品！作る時は相手の笑顔を思い浮かべ、“幸せを感じてもらいたい”と思いながら作ります♡(中島)



銭函デイトレ パン教室

銭函デイトレセンターでもパン作りを毎日開催しており、たくさん

の利用者さんが参加されています。男性の参加者も多くいらっしゃいます。パンの形や持参する具に凝っている方も多く、私はデーツという木の果の存在を、利用者さんがパンに入れているのを見て初めて知りました。どれも芸術的かつおいしそうです！これからもおいしいパンを焼いてお持ち帰りください♪(横川)



てんや新道 料理教室

てんや新道のご利用者様は作る事、食べる事を楽しまれる方が多く、

料理教室でミルフィーユカツや餃子などを作り60食も出ました。他にも月に一週間だけ変わり種ピザの週がありポテトサラダピザや納豆キムチピザなど大好評でした。不定期で変わり汁物も喜ばれています。これからたくさん美味しい物を企画していきますのでお楽しみに！(國京)



てんや東苗穂 お菓子教室

てんやわんや東苗穂では毎月1回お菓子教室を開催しています。今回のお菓子教室では材料・工程は簡単に！見た目は可愛く♡豪華に！をテーマに「簡単！カップショートケーキ」

を皆で作りました。ホットケーキの粉を混ぜる係・ホットケーキを焼く係！トッピングの果物をカットする係、等に分けて行う事で、個別に役割が出来てスムーズに行う事ができましたよ。完成したカップショートケーキを見て「わ～美味しそう！生クリーム大好き」、「家に帰って食べるのが楽しみ」、「お菓子を作るのが久々で嬉しい」等のお声を頂きました★皆様の笑顔を見る事ができ、私達職員も大満足でした♪(佐々木)





食へのこだわり

特集

配食
事業部編

てんやわんや
北31条

たこ焼き

先日、昼食時にてんやわんや北31条にお邪魔して、たこ焼きを実演調理してきました。このデイサービスには、普段ココ元町から車両を使って昼食を運んでいるのですが、出向いての食事提供はなかなかできませんので、利用者さん達はとても楽しみにしていただいたようです。反応を知るのは嬉しい限りです。ほっこりした気持ちになりました。(河合)



CoCo元町
式番館

特製弁当

11月22日昼食にて開所9年記念と致しまして感謝の気持ちを込めたお弁当を作らせて頂きました。粗品とチョコと一緒に添えさせて頂きました。お赤飯・天ぷら・3種類の副菜など、お腹いっぱい目でも楽しんで頂けるメニューになりました年末に向けてピックイイベント食もごさいます!! 久々のオードブルになります。腕が鳴ります! 乞うご期待!! (山下)



CoCo東雇来
式番館

かき揚げ丼

勤労感謝の日、昼食にかき揚げ丼を作りました。特段の料理というわけにはいかなかったのですが、利用者様、職員さんも含め、残食もなく喜んで食べていただきました。ちょっとしたアイデアでも、喜んでいただき励みになりました。常にマンネリ化にならないように意識してこれからも利用者さん第一で「食」に関わっていきましょう。(三味)



CoCo
東雇来

デザートに パンケーキ

11月のとある日の昼食、何かもう一品付けようかと厨房の職員達とで話し合い急遽、パンケーキを焼いてつけてみました。本当は、果物を添えたかったのですが、時間がなく生クリームのみで。結果皆さんほぼ食べて頂き良かったです。年末年始、節分、おひなさま…と色んな行事がありますが、これからリクエストあったらできる範囲でトライいたしますのでご相談下さいね! (四宮)



うらら伏古

春の行事食

10月～11月にかけて、突然施設が感染対応をしていた為満足に行事食を出せませんでした! うらら配食は、職員の体調不良から人員不足になりましたが、使い捨て食器の導入など、これを機会に少ないマンパワーでも「食事」の質を落とさない取組を進めてまいりました! さて、以前好評であった行事食を紹介します。春に提供した、ちらし寿司、煮物、和え物、すまし汁です。(大沼)



秋の 行事レク

〈てんやわんや本町〉 シナプソロジーレク

加齢による認知機能の低下をどのように予防するかは、高齢の利用者をケアする我々の様な介護事業所における大きな課題の一つです。てんやわんや本町では、新しい試みとして、シナプソロジーレクを実施しました。シナプソロジーとは聞きなれない言葉だと思えますが、「2つのことを同時に言う」「左右で違う動きをする」など、普段慣れない動きによって脳の活性化を図るプログラムのことです。

じゃんけんやボール回しといった基本動作に対して、認知機能や五感からの刺激を変化させることで、それに反応する脳を活性化させていきます。刺激に対する反応としては、動きや感情を伴うように構成されているそうです。ある利用者様のご家族に、この興味深いレクの指導の資格を取得されて色々な場所へボランティア活動を行い、シナプソロジーの導入を提案しているとお話を頂き、本町でも実施してみる事になりました。馴染みのないことに利用者様が戸惑わないよう普段デイで過ごす中にも1階の運動スペースに設置してある大型のテレビを使い実施してみました。最近YouTubeで検索すると動画が自由に見られるので簡単に試みることが出来ます。しかし内容が難しく職員がやってみても出来ない内容もありました。

レク行事当日は、声掛けすると15人程の利用者さん達が集まり、初めての試みに、「上手く出来るかな?」「効果はあるのかな?」とか「何か楽しそうな事が始まりそうだ!」等様々な声が上がりました。講師として来てくれた方は「間違えてもいいんです、間違えた事に気付いてなんか可笑しいなと笑って行くことが脳に良くて、完璧に出来ることじゃってくれました。」

初めての利用者様が家でも取り入れやすい内容を考えてくれた事で「覚えてやってみようかな」と利用者様から声がありました。その効果を実感して頂くには、まだ時間が掛かりそうですが、定期的にシナプソロジーレクを実施して行く予定です。(花村)



慣れない動きに
動揺しながらも楽しみました!



〈えくぼ〉

「やきいも号」出店!

今年は、何だか寒い日が多い...と言
う事で、昨年から開業?した「やきい
も号」を早めに出店しました!仕込み
担当を募集して入居者様と一緒に準備
を行い、おなじみ「いーしやきいも」
の音楽で開店しました。皆さん、寒さ
を感じながらも玄関先まで「やきいも」
をわけて来てくれました。お隣のせ
んりからもお客様が来られ大繁盛!

「やきいも号」を出した事で季節を感じ、美味しく食べ楽しくおしゃべりと
刺激があったの
ではないかと...
これは「ダイバー
ジョナルセラ
ピー」だなあと
寒い「やきいも
号」の中で一人
思った日でした。
(佐々木・佐藤・
東出)

本物の焼き芋屋さん
みたいです!

居酒屋オープン!

11月21日18時開店。「ビールが飲み
たい」というひと言から始まった居
酒屋。準備から焼き鳥を焼く所長を
始め、沢山の職員がお手伝いして頂
き無事に終了しました。

参加人数も23名になり、オードブル
を食べながらカラオケを聞いたり歌
われたり、談笑されていました。各テ
ブルで乾杯もされておりました。

「ビールは、美味しい、美味しい」
と聞こえてきました。ある方たちは、
「夜は、長いので楽しいひと時をあり
がとう。楽しかった。」この様な企
画をしてくれてありがとう」と言っ
て下さいました。次回
も楽しい企
画を提供し
ていきます。
(鶴木)

「ビールは、美味しい、美味しい」
と聞こえてきました。ある方たちは、
「夜は、長いので楽しいひと時をあり
がとう。楽しかった。」この様な企
画をしてくれてありがとう」と言っ
て下さいました。次回
も楽しい企
画を提供し
ていきます。
(鶴木)



みんなでワイワイ「カンパイ!」楽しいひと時でした!

いっただっきま〜す!



本物のように美味しそうなおいも♡

お隣の
保育所
「ドリーム」
でも

やきいも



こちらは大きなさつまいも
の皮を剥ぎ、黄色いおいもが
出てくると嬉しそうにパク
リ!と食べるフリがとても可
愛らしく、癒されます♡
今度は一緒に「やきいも号」
で看板娘ちゃんになってもら
いたいなあと言う事で、ま
た来年! (東出)



朝礼での素敵なお話 「みそ汁ソムリエ!」

生きがいサロン東雁来では昼食の味噌汁は、カレーや麺類以外の時はスタッフの誰かが作っておりますが、最近ある利用者さんより、『あなたの作ってくれたたお味噌汁が一番美味しくていつも楽しみにしているのよ。』と話して下さいました。結構小食な方で、食べきれなくて残す事も多いのですが、味噌汁だけは綺麗に完食して下さいました。

ある日、運動や入浴に行かれて私が作っているのを見ていない日が数日ありまして、食べ終わった後に『今日味噌汁作ってくれたでしょ?』と尋ねられて驚きました。見ていないのにどうして解ったのか?と尋ねると、『見ていなくても味であなたが作った味噌汁だと解る様になった。』と聞いて更に驚きました。その数日後も自分が作った事を敢えて伏せておきましたが、『今日の味噌汁も凄く美味しかったよ!』とおっしゃって頂き、デイに来て頂く楽しみの1つになって頂けていたら大変光栄な事に思えます。

自分の意図しない所で味噌汁ソムリエを創り上げてしまったお話でしたが、普段からおいらーくの食事を摂らずに毎日自身の弁当を作って持ってくる程の料理趣味な私ですが、そんな料理スキルが役に立つとは全く予想もしていませんでしたが、どんなスキルや知識がどこで役に立つか解らないものだ実感しております。何かと多趣味な私ですが、何がどこで役立つか解らないので、今後も自身の趣味やスキルを磨いていきたいと思ひます。(生きがいサロン:田中)



てんや本町

朝礼風景

てんや本町では朝礼が7時30分に開始されます。毎週第一火曜日に開催され、皆、月末辺りから今月はどんな話をしようかと前日に考え込んで眠れなくなり、当日遅刻してしまう職員もいる程です。

皆がこの朝礼で話す事は、この人はこんな事に気を付けて業務にあたっているんだなあ、どの様な事にこだわっているのか、こんな新しい気付きがあったのか！こんな悩みがあるんだなあ等、色々と職員同士が普段と違った一面が垣間見られます。

孫の成長日記や家族の介護等ブライベートな話がこぼれる事もあり、良いコミュニケーションの機会にもなっています。

緊張感の中で行われる本町の朝礼ですが、毎回毎回、代表からパワーを分けて頂き、新たな月が始まる度に、新たな気持ちで業務に向かいます。せーのっ！バモス！（花村）



研修報告

透析があるから旅行は無理？

今回の研修は色々の業界からピータードラッカーと云う経済学者の考え方を学ぶ会に参加させていただいたのですが、旅行業界の社長さんからのお話が特別印象的だったのでここに紹介させていただきます！

「透析があるから旅行は無理」——そんな思い込みを覆す話を聞きました。ある旅行会社に10連泊の依頼があり、依頼者は旅行中に数回の透析が必要でした。旅行会社は「透析はかかりつけ病院で行うもの」という常識にとらわれず、受け入れ先を調整し、無事に全日程を完遂。患者は透析のために旅行を諦める必要はないのだと力強く語っていました。

制度的に透析はどこでも受けられる仕組みがありながら、多くの人は「無理だ」と思い込み、旅行を諦めてしまっている現状です。旅行会社はただ本来の役割を果たしただけではなく、その姿勢に新しい可能性を感じました。私自身も、介護員や看護師が同行する旅行サービスを日常的に提供できれば需要があると感じています。

おいらーくでも年に一度、職員同行のツアーを開催していますが、旅行は好きな時にに行けるものであるべき。透析や介護が必要な人でも、旅を楽しめるのがあたり前になる——それを実現するのがおいらーくでありたいと思うのすがいいかがでしょうか。

(本間)



秋の行事レク

〈せんり〉

焼き芋パーティー開催！

11月のレクリエーションは秋の味覚を楽しもうと銘打って焼き芋パーティーを行いました、予めレンジで加熱しホットプレートでバター焼きにしました、バターの香りと甘いお芋の香りがフロアに広がり入居者様が集まり始めホットプレートを見込み笑顔があふれます。

サツマイモ、ジャガイモ、カボチャの3種類を堪能頂きました、甘いお芋とバターの塩味「こういうのが食べたかったの」「もつと食べれるよ」「またやってね」と楽しくて美味しいレクリエーションになりました。

今後も入居者様が楽しめるレクリエーションを企画したいと思います。(三澤)

フロアに広がる良い香り～



3種の秋の味覚をとろけるバターで♪

秋の行事レク

〈生きがいサロン東雁来〉

東雁来農園の収穫&おやつ報告

毎年畑で野菜を育てています。長年ご利用のK様を中心に、春に種や苗を植え、収穫しています。

今年はじゃが芋とさつま芋を植えました。土起こし、肥料、黒マルチを敷いて5月下旬に種イモ、苗を植えました。水やりを行い、苗が定着したら一安心。すくすく成長するようお天道様をお願いします。今年の夏はとても暑く、その影響かじゃが芋は例年よりあまり大きくなりませんでした。じゃが芋はおやつのはずの具などに使いました。逆にさつま芋は暑いのが良かったようでとても大きく、沢山育ちました。さつまいもで、まずは焼き芋を作りました。次は焼き芋をペーストにし、さつま芋あんパンにしました。

じゃが芋もさつま芋もまだ沢山ありますので、他のおやつも今後作る予定です。いつも味噌汁を作ってくださいるM様からは、味噌汁に使いたいとお話しありましたので、今度作っていただこうと思っております。(浅井)

さつま芋の苗



こんなに沢山採れました！



手作りお芋あんパン♪



中心となって活動してくださったK様



〈うらら伏古〉

DVDを鑑賞しながら茶話会

11月22日(土) 14時から2階3階ホールにて「綾〇路きみまろ」や「ジャニーズ」のDVDを鑑賞しながらチョコババロアと緑茶を召し上がりながらの茶話会を行いました。DVDを見ながら入居者様は日中ではあまり見られないような笑い声をだされたり、ジャニーズの曲に合わせ踊られる方までありました。

行事後感想を伺ったところ、食事以外居室から出て来ない男性入居者様からは笑顔で「イヤー美味かった。また変わった事する時、また頼むよ」や他の女性入居者様からは「ジャズとかああいう音楽好きだから良かったよ。それにババロアなんて娘の学生時代から何十年ぶり。食べた事ないもん。プリンよりいいかも。お変わりしちゃった」とお話され、またある女性入居者様からは「こういう所に居たらこういうの無いから楽しいです。私の年齢では珍しいオヤツも食べて、あんなかな？寒かな？ってどうやって作るのか興味わいちゃった。感謝しています」と主婦時代の生活体験が思い起こされている様子でした。

こういった感想から非日常を体験して頂き、生活に変化をもたらす行事の大切さを改めて学び、今後も入居者様の笑顔の為に行事を企画・運営してゆこうと思うことが出来た行事でした。(柿崎)

行事を開催するとみなさん楽しそうです！



人気の「綾〇路きみまろ」!



いつもと違うおやつとお茶に喜ばれていました!



第17回

朋ちゃんコラム

研修会などで学んだ
有益な情報をご紹介します!

最近寒い日が続いており、もう冬かーと慌てて準備している今日この頃です。最近東京での研修会に参加しております。全国各地の方との出会いもあります、難しい言葉が飛び交う刺激的な内容に、そんなことも知らないのかと頭をバシバシと叩かれている気分です（叩かれてはいませんが）講師の先生に、経営戦略や事業計画を考える時に、何が一番大事ですか。と聞かれ、うーん理念かな、収支かな、と考えていたら、「大事なのは人口ですよ!」と言われました。そこで、私が住んでいる札幌東区のこと、調べてみました。

2025年現在の札幌東区の人口、およそ26万5千人、それが5年後の2030年には約26万3千人（2千人減）、2040年には約25万4千人（9千人減）となり、段階的に減るといって予測でした。今後10年では若い人、特に0歳から14歳の子ども数が減り、高齢者が増えていくという見通しです。

働き手不足なども心配されますが、介護や医療もどんどん進化していて、システム化は進んでいます。今や会議の議事録はAIが作っています。先日は丸二日かかるソフト作成が5秒で完成するシステムを見ました。職員の個性なども考えて人事案を作ってくれるものもあるとか。

便利をうまく使いながら、人じゃなきゃいけないお仕事に集中する。この先の働きやすい環境ってなんだろう、まだ見ぬ未来をワクワクと考える。久々に東京に行くことで頭がクラクラと疲れますが、外を見ることで札幌を俯瞰して見たり、地域の良さを再確認することができました。まだまだ続く研修会。宿題はたくさんですが、楽しんできます。人は減っても人とのご縁は薄まらないように。前向きに★(小林)

第121弾

ドラムす子でバチ当たり人間のよもやま話



我が家の鳥のエサ台には従来からスズメ、キジバトはもちろんシジュウカラ、ヤマガラ、カワラヒワ、ヒヨドリなどが頻繁にやってくる。たまにはあるがシメ、イカル、カケスなど珍しいものも訪れる。そしてこの秋、新顔が登場した。シジュウカラ、ヤマガラと同類のコガラとゴジュウカラだ。彼らカラ類は愛らしい姿なのに行動は実に敏捷だ。ヒマワリ他、種が大好きで啜えたら両足でしっかりとそれを押さえ嘴でツンツンし器用に実を取り出し食べる。カラ類は人間に対しての警戒心が薄いようで、エサを補充するときなど間近で待っていたりするからキュンとなってしまう。好奇心が強い彼らはいずれ手のひらからエサを食べてくれるかもしれない。

野鳥を観るのは実に楽しい。姿かたちはもちろんさえずりや飛翔の様子（ドジな鳥は思い切り窓にぶつかったりする）、エサ台における鳥たちの社会性など観ていて飽きない。いつか来てほしいシマエナガ。そのモフモフ姿に接したら間違いなく卒倒するだろう。

そんな可愛い鳥たちが、進化を遂げればつきとした恐竜の子孫である。信じられないがあの凶暴なティラノサウルスの仲間が祖先らしい。鳥は人間とかけはなれた感覚器官を持っている。例えば渡り鳥が正確に行き来できるのは地球の磁気を視覚的に感じ取る能力があるおかげだ。また我々人間には見る事のできない紫外線が見えるし、一部の鳥には赤外線も見えるという。ほぼ超能力に近い。残念ながら鳥なのに飛べないものたちもいる。ペンギンは飛べないまでもその翼の力は水中での自在かつ高速泳法を可能にしている。ダチョウは地上を時速70km以上で走るといふ。沖縄のヤンバルクイナも飛べない。彼らは環境として天敵のいない島に暮らすうち飛ぶ必要がなくなっただけらしい。これもひとつの進化の形だ。だから彼らは決して残念な生き物ではない。

我が家のエサ台を訪れるのは野鳥ばかりではない。エサ台から地面に落ちた種子を目当てに来るのか、たまに可愛いリスが姿を現す。そして招かれざる客であるネズミも立派な尻尾をしながらやって来る。キツネは生ごみバケツを荒らしに来るし、この調子ならクマまで来そう。くわばらくわばら。

話はすっかり変わり大相撲九州場所。千秋楽で関脇の安青錦が優勝決定戦まで持ち込み、横綱の豊昇龍を下し見事初優勝を果たした。本来であればここに横綱大の里がからみ三つ巴の面白い戦いが見られたはずだが、本人はケガで千秋楽を休場。13日目の安青錦との取り組みでは軍配は大の里に上がったが、ビデオ再生で見る限り安青錦が勝っていたと思う。物言いがつかなかったのも奇妙に感じた。だからこそこの優勝決定戦において安青錦は奮起し自ら強さを証明したのだろう。負けた豊昇龍もダーティーではあるが闘志をむき出しにするその姿は多くの力士が学ばねばならない。それでこそ勝負が盛り上がるのだ。安青錦はウクライナ出身であり入門して3年という短さで優勝を果たした。今祖国であるウクライナは不利な和平交渉をのまされようとしている。安青錦の優勝がウクライナの人々の勇気や誇りにつながればと願う。でも優勝決定戦がウクライナとモンゴル。国技だもの日本人がんばるべーとほほ。(蓮川)



人間万事塞翁が馬



似顔絵作：松田 郁美

〇〇
生まれ
Nさん
2025.11現在
92歳

昭和8年1月25日生まれ、現在92歳。N様は平成28年からGH夢に入居されました。62歳まで登別第一滝本でメイドをしており、源氏名は「いく」さん。入居当初、メイド時代の話をよくしていました。「給料は安かったよ」「おひねりの方が給料より高かったよ」「つまみ食いをするのが楽しかったよ」「温泉に毎日入れたよ」「社長は太郎。兄弟で経営していたよ」などなど：おひねりのほうが給料より良かったというくだりは何度聞いても笑いを巻き起こしていました。退職してからは妹様と丸井今井に行くことが楽しかったとよく話していました。着る服もおしゃれなものが多く、一度誕生日プレゼントで購入したホームからのプレゼント（赤い靴下）は「わたしの好みじゃない」と受け取ってもらえなかったのを思い出します。（笑）

入居前はとても多趣味でパッチワークや習字、編み物、生け花、水泳、カラオケなど行っていたそうです。カラオケはホームで行った際には、マイクを放さずテレサテンを数曲歌ってくれていました。持参されたCDも演歌から洋楽、歌謡曲、童謡と幅広く揃っていました。ホームでの年月が流れ、徐々に登別や入居直前までの話はしなくなりましたが、歳の離れた妹様を心配する声は今も度々聞かれています。

令和7年2月、入居後初めて長期で入院をしました。退院の際、妹様から「N様が占い師に占ってもらったことがある（これがまた、面白い内容で：笑）」など、初耳情報を聞き、更に知らなかった顔を見ることができました。N様は生涯独身でとても節制し、今のご自分の立場を築いてきました。本当に尊敬することばかりです。

3年ほど前、居室で転倒し、義歯を装着できなくなってしまうまで、口数は減っていました。でしたが、愛嬌のある表情としぐさが本当にキュートです。近頃は寂しがり度が増したのか、職員を見るとすぐに手を繋ぎ、離すまい!!と腕も絡めてきます。そんなN様はホームの人気者です。

わたしはN様が入居の時、事前訪問に伺い、当时入居していたサ高住での様子を見せていただきました。また、初めてホームで過ごす夜も一緒に居ました。部屋で眠ることができず、フロアーにあるソファで眠るN様と一夜を過ごしたことを今も忘れられません。

N様とは早9年一緒にいます。インシヤルも同じNJ：漢字は違うけれど名前も一緒：何か縁を感じます。眠れない夜に一緒にノンアルコールドを飲み「酔っぱらってきた、寝るわ」ということやホームの冷蔵庫を開け牛乳を出し、いつの間にか直飲みしていたり：（笑）沢山たくさん思い出があります。これからもたくさん思い出を作っていきたいと思います。（聞き取り：中島）

好きな曲は：

「時の流れに身をまかせ」

テレサテン／



壽美子姉さん！



小樽 銭函 こぼれ話

第四話

「結んだ絆、広がる未来」
共存社会で活躍するおいらーく銭函！

銭函は障害の方も自然に社会生活をされている素敵な街です。銭函デイトレには全盲の方が二名通われております。皆さんと一緒にカラオケをされ生き生きと歌われている。全介助の方が口腔体操では早口言葉の先生になり歓声をあげている。見事な声量で歌われ、小樽が賑わっていた頃を思い出させてくれる。障害があるうと、介助をうけようと堂々としていらつしやる。

また、デイトレの裏手には聾学校があり、高等支援学校があります。その寄宿舎や厨房で仕事されていた方が現在、デイトレに通われています。Tさんは「国道5号線で待ち合わせてバスにのり、雪まつりに連れていってあげて、ラーメンをごちそうしたんだよ」と嬉しそうに話してくださいました。

過去、障害児教育に身を捧げようとした私には、昼休み、近くを散歩する時間は至福の時間でした。Hさんに教えていただいた「ぼっぼカフェ」にも行ってみました。銭函で介護を展開するおいらーくの役割はとて大い大きいです。12月からまた札幌に戻ることにになりましたがこれからも気持ちちは一緒です。「頑張れ、銭函！」（壽美子姉）



11月行事内容と12月行事予定

令和7年12月行事予定

令和7年
12月行事予定

せんり

○クリスマス会

うらら伏古

○クリスマスカードを作って、
ご家族様にメッセージを
書いていただく
○訪問理美容
○移動販売

えくぼ東雁来 &
CoCo東雁来式番館

○えくぼ東雁来 &
CoCo東雁来式番館
=クリスマス会

えくぼ元町 &
CoCo元町

○クリスマス会

えくぼ &
CoCo元町式番館

○クリスマス会

銭函お散歩カフェ

○6日・20日 趣味の会
○10日 オレンジかふえ
(認知症カフェ)
○3日・17日 絵手紙の会

※1月2月は土曜日のみ冬期休業

CoCo輝楽

○セラピードック
○誕生会
○クリスマス会

令和7年11月行事内容とイベント風景

令和7年
11月行事内容とイベント風景

○いしやきいも屋 ○いも焼き



○訪問理美容 ○移動販売



○えくぼ東雁来 & CoCo東雁来式番館 = 編み物会



○合同誕生会



○いしやきいも屋
○居酒屋



○8日・22日 趣味の会 ※10月29日 認知症カフェ〜オレンジかふえ



○音楽療法 ○誕生会 ○衣類販売



経営方針

『高齢者も障害者も住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域づくり』を目指し、つねに『ご利用者様の立場にたった総合的な介護・福祉企業』のあるべき姿を探究し続けるオンリーワン企業を目指します。